2026 年 3 月 31 日

各　位

岡崎市
NTT ビジネスソリューションズ株式会社
三井住友ファイナンス＆リース株式会社
住友三井オートサービス株式会社
株式会社 REXEV
三菱自動車工業株式会社

「Okazaki Public EV Share」の運用開始について
~電気自動車の最適活用によりカーボンニュートラル社会の実現へ~

岡崎市※1、NTT ビジネスソリューションズ株式会社※2、三井住友ファイナンス＆リース株式会社※3、住友三井オートサービス株式会社※4、株式会社 REXEV※5、三菱自動車工業株式会社※6 は、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みの一環として、岡崎市が所有する公用車 68 台を段階的に電気自動車（以下「EV」）へ切り替えるとともに、そのうち 2 台を市民・観光客が利用できる EV カーシェアリング「Okazaki Public EV Share」（以下「本事業」）の運用を開始します。

本事業は、EV カーシェアリングサービス「N.mobi（エヌモビ）」※7 を通じて実施します。

※1.岡崎市	（市長	：内田 康宏）
※2.NTT ビジネスソリューションズ株式会社	（代表取締役社長	：木上 秀則）
※3.三井住友ファイナンス＆リース株式会社	（代表取締役社長	：今枝 哲郎）
※4.住友三井オートサービス株式会社	（代表取締役社長	：麻生 浩司）
※5.株式会社 REXEV	（代表取締役社長	：渡部 健）
※6.三菱自動車工業株式会社	（代表執行役社長兼最高経営責任者	：加藤 隆雄）

※7.「N.mobi」は NTT ビジネスソリューションズ株式会社が運営する EV カーシェアリングサービスです。
N.mobi ウェブサイト：https://www.nttbizsol.jp/nmobi/

1. 背景と目的

岡崎市（共同提案者：愛知県および三菱自動車工業株式会社）は、2022 年 11 月に「第 2 回脱炭素先行地域」に選定され、「2050 年ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取り組みを進めています。※8

その一環として、公用車 68 台の電動化と、平日の業務終了後および休日において、市民や観光客が買い物や観光などで利用できる本事業を実施します。

導入する EV は、全て再生可能エネルギー電気での稼働を想定しており、従来のガソリン車と比較して年間 80.7t-CO_2の削減を見込むほか、本事業を通じて、EV の普及促進、シェアリングエコノミーの浸透による環境負荷の低減、移動手段の多様化、公用車の有効活用を図ることを目的としています。

※8.脱炭素先行地域「どうする脱炭素？岡崎城下からはじまる、省エネ・創エネ・蓄エネ・調エネのまちづくり」
岡崎市ウェブサイト：https://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1564/3512/p037111.html

2. 本事業の概要

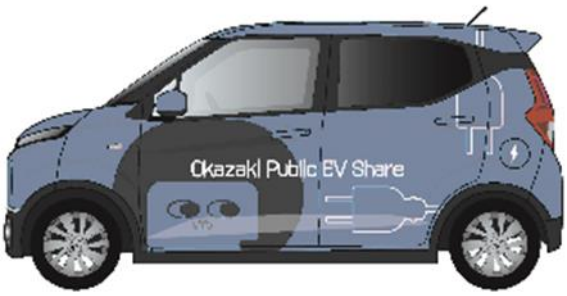
（1）運用開始日

2026 年 4 月 1 日（水）18 時から利用可能

（2）使用車両・台数

三菱自動車 軽 EV『eK クロス EV』　2 台

※利用状況の分析結果を踏まえ、
設置場所および台数の拡大を検討します。



車両のラッピングデザインは、愛知学泉大学様よりご提供いただきました。

（3）設置場所

愛知県岡崎市両町 1 丁目 4 3　岡崎市役所東立体駐車場発着

（4）利用時間

月曜日～金曜日　　：18:00～翌 7:00（祝日は終日利用可）

土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12/29～1/3）　　：0:00～23:59

※月曜日～金曜日の 8:30～17:15（祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く）は、公用車として利用します。

（5）利用方法

会員登録後、カーシェアリングサービスアプリ「N.mobi アプリ」※9 をスマートフォンにダウンロードすることにより予約が可能となります。

※9.登録時には、運転免許証の画像（両面）およびご本人名義のクレジットカードが必要です。

（6）利用料金

15 分 220 円※（税込）～

※「いつもプラン」（月額基本料金 1,100 円（税込））にご加入の場合。

「たまにプラン」（月額基本料金不要）の場合は、15 分 264 円（税込）～となります。

3. 利用方法の概要

ご利用にあたっては、利用者ご自身で会員登録を行い、「N.mobi アプリ」を通じて車両の予約・利用・返却を行っていただきます。※10

※10.利用にあたっては、下記専用サイトよりアプリのダウンロードおよびアカウント登録が必要です。

N.mobi ウェブサイト：https://www.nttbizsol.jp/nmobi/

二次元コードを読み取ると、「N.mobi アプリ」入会手続きサイトにつながります。
※URL が https://member.nmobi.jp/public/index.html であることをご確認ください。
※個人情報の取り扱いについては、リンク先のプライバシーポリシーをご確認ください。
※二次元コードの読み取りには通信料が発生する場合があります。
（通信料はお客さまのご負担となります。）
※一部の機種・OS では二次元コードを読み取れない場合があります。

「N.mobi アプリ」入会手続きサイト

4. 役割分担

企業名	主な役割
岡崎市	本事業における主体者
NTT ビジネスソリューションズ株式会社	「N.mobi」のサービス提供
三井住友ファイナンス＆リース株式会社	太陽光発電設備・蓄電池および EV 充電器のリース提供
住友三井オートサービス株式会社	EV のリースおよびメンテナンス提供
株式会社 REXEV	・スマート充電器および車載システムの提供 ・EV カーシェアリングおよび車両管理、充電制御のプラットフォーム（e モビリティ・マネジメントプラットフォーム：eMMP）のサービス提供
三菱自動車工業株式会社	・『eK クロス EV』、『ミニキャブ EV』を住友三井オートサービス株式会社を通じて岡崎市へ提供 ・EV のコネクティッド機能を活用した、車両データ連携　およびデータ提供（下記特記事項参照）

【特記事項】

「N.mobi」及び eMMP では、従来は後付け車載器が担っていた一部の車両データ取得を、自動車メーカーのコネクティッド機能により取得できるようになりました。

これにより、車載器の役割を必要最小限に絞ることができ、サービス運用の安定化や保守作業の負担軽減が期待されます。自動車メーカーが提供する車両データを活用することで、より効率的なカーシェア運用を実現していきます。

5. 今後の取り組み

岡崎市は、自動車保有率が全国平均と比べても高く、自動車が市民の生活に密接にかかわっています。運輸部門の脱炭素化については、市民や事業者の行動変容を前提とした、FCV、EV などの次世代自動車への転換や公共交通機関の利用促進が必要です。

今後は本事業のような公民連携型の取り組みを通じて市民や事業者の行動変容を促してまいります。また、岡崎市が率先して公用車の電動化を進めるとともに各家庭や事業所においても次世代自動車　購入費の補助制度や EV スタンドなどの利用環境の整備を進めることで、環境負荷の少ない次世代　自動車の普及促進を図ってまいります。

また、NTT ビジネスソリューションズをはじめ本事業に関わる構成企業は、各社が有する DX・　GX 技術を活用し、「脱炭素ドミノ政策」のモデルケースとして他の自治体へ展開し、社会全体でのカーボンニュートラルの実現をめざしてまいります。

以　上

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。
変更になる場合がありますので、あらかじめご了承いただくとともに、ご注意をお願いいたします。

【事業に関するお問い合わせ先】

三井住友ファイナンス＆リース株式会社　ネクストビジネス開発部　居川　TEL 03-6695-6095

【プレスに関するお問い合わせ先】

三井住友ファイナンス＆リース株式会社　広報 IR 部　渡邊　TEL 03-5219-6334
清水